



発行: 社会福祉法人やまねっと

<http://main.yamanet.jp/>

〒242-0028 大和市桜森3-4-2 大和泉の森作業所内 TEL 046-282-9018

新年のごあいさつ

社会福祉法人やまねっと 理事長 薄葉 雄一

2023年、新しい年がはじまりました。旧年中は当法人の運営に対しまして、深いご理解と多大なるご協力を賜り、誠にありがとうございました。新型コロナに関しては、現在第8波の真ただ中という感じですが、幸いグループホーム、日中事業所ともにクラスターとはなっておりません。感染予防対策を徹底しながらも、皆さんが楽しく通える事業所運営を行ってまいりたいと思っております。

さて、昨年暮れに障害者総合支援法など8法の一括改正法が成立しました（一部を除き施行は、2024年4月1日）。主だった内容としては、①一人暮らしを望む人の移行支援やその定着を支援することをグループホームの定義に追加 ②新サービス「就労選択支援」の創設 ③労働時間が週10～20時間未満の知的障害者らを雇う場合、事業主の雇用率に算定する等の改正がなされました。

また、市町村障害福祉計画に整合したサービス事業者の指定を行うため、県知事等が行う事業者指定の際に市町村長が意見を申し出る仕組みを創設したという点に注目しました。昨今は様々な事業体が福祉サービスに参入し、日中事業所もグループホームも非常に数が増えています。競合しながら質の高いサービスが残っていく論理もわかりますが、市町村の実情に合わせ、真に必要とされるサービスに、限りある財源をまわしていく必要性を感じています。

やまねっとも社会福祉法人になり、10周年です。地域に溶け込みながら今年も頑張っております。よろしくお願いいたします。

新成人おめでとうございます！

さくら作業所 原 薫（はら かおる）さん

「私の目標は人に優しくすること、体力をつけること、大好きな推しのジャニーズグループをずっと推し続けることです★

もっと成長して立派な大人になれるように頑張りたいです！」



※民法の改正により成人年齢が18歳となりましたが、やまねっとでは今後も20歳の年にお祝いをしていきます。

やまねっとほーむ桜ヶ丘の冬休み

やまねっとほーむ桜ヶ丘では年末、年始、7名の方が利用していました。今回はその様子を覗いてみましょう。



クリスマス

ほーむの夜間防犯対策はバッチリなのでサンタクロースは入れませんでした。毎年通りのクリスマスケーキをみんなで美味しくいただきました。



大晦日・お正月

大晦日の夕食は豪華なお寿司やお弁当。今年もあともわずか。あっという間の一年でしたね。一夜明けてお正月。ほーむでもちゃんとおせち料理がありますよー。お雑煮と一緒にいただきます。



初詣

1月3日。食べてばかりの冬休み。今日は外に出掛けましょう。大和天満宮に初詣に行きました。今年一年の健康を願っておみくじも引きました。やったね大吉！

明日は仕事初め。今年も一年頑張りましょう！

泉の森作業所 日帰りバス旅行

10月14日（金）、泉の森作業所としては2019年以来の旅行、利用者さん16名、スタッフ13名（ヘルプスタッフ3名）、総勢29名、山梨県甲州市勝沼ぶどうの丘へ、ともしび号を利用して、日帰り旅行に行ってきました。



神奈川県内を走っている時は雨模様でしたが、最後のトンネルを抜けて山梨県に入ると、そこには雨粒ひとつも降っていない、晴天に包まれた風景が我々を待っていてくれました。

ぶどうの丘に到着。坂を上り、眺めの良いレストランへ。皆さん事前に予約しておいたハンバーグやカレー等を綺麗な風景の中、美味しくいただきました。



食後、1階のお土産屋さんで買物、また外でのんびりしたりと、楽しいひとときを過ごしました。

行きの車内から、皆さんいつもと違う日帰り旅行の雰囲気、それぞれに楽しんでいると感じました。

広報委員会：二見潤（大和つきみの作業所） 国分達也（大和すずな作業所）、遠城寺礼（やまねっとほーむ桜ヶ丘）、森麻子（大和さくら作業所）